

令和4年度 産業成長戦略関連事業一覧

参考資料3

(単位:千円)

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
(1) 新たな広域経済圏「山の洲」の形成(個人消費の喚起と取り込み)					
	「バイ・山の洲」の展開	12,000			
	新たな地域経済圏における販路開拓事業費(うち地域資源・強みを活かした個人消費喚起関連)	55,000千円の内 12,000	マーケティング課	P.11	P.8
	小売・流通事業者との商談促進	34,000			
	新たな地域経済圏における販路開拓事業費(うち山の洲の量販店への県産品販路拡大関連)	55,000千円の内 12,000	マーケティング課	P.11	P.8
	新たな地域経済圏における販路開拓事業費(うち「バイ・シズオカオンラインカタログ」関連)	55,000千円の内 22,000	マーケティング課		
	新たな物流・商流・情報流の構築	27,500			
	新たな地域経済圏における販路開拓事業費(うち山の洲の量販店への県産品販路拡大関連)【再掲】	55,000千円の内 12,000	マーケティング課	P.12	P.8
	県産品輸出促進機能形成事業費(うち中部横断自動車道開通商圏拡大関連)	43,640千円の内 15,500	マーケティング課		
	山の洲経済圏における県産水産物の販路拡大	5,000			
	新たな流通体制の構築による水産物の魅力向上事業費(うち山の洲流通実証関連)	10,400千円の内 5,000	水産振興課	P.12	P.8
	観光産業の回復に向けた安全・安心な旅行の提供	24,286,000 371,500	R3.2月補正 R4当初		
	地域観光支援事業費【2月補正】	24,286,000	スポーツ・文化観光部	P.13	P.9
	宿泊施設感染防止対策強化事業費	55,000	スポーツ・文化観光部		
	しずおか元気旅推進事業費	316,500	スポーツ・文化観光部		
	観光分野における「ふじのくに経済圏」づくり	198,500			
	中央日本四県観光交流促進事業費	90,000	スポーツ・文化観光部	P.13	P.9
	歴史・文化資源を活用した広域連携事業費	100,500	スポーツ・文化観光部		
	誘客推進事業費(うち近隣県と連携した海外誘客推進関連)	55,000千円の内 8,000	スポーツ・文化観光部		
(2) リーディング産業への重点投資(データとデジタル技術で構造転換)					
	ファルマバレープロジェクト	338,700			
	ファルマバレープロジェクト推進事業費	285,700	新産業集積課	P.14	P.9
	リーディング産業育成事業費助成(うちファルマバレープロジェクト関連)	941,000千円の内 22,000	新産業集積課		
	先進医薬普及促進事業費	31,000	健康福祉部		
	フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト	178,500			
	フーズ・ヘルスケアプロジェクト推進事業費	137,000	新産業集積課	P.14	P.9
	リーディング産業育成事業費助成(うちフーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト関連)	941,000千円の内 41,500	新産業集積課		
	自動車産業の電動化・デジタル化	437,750			
	EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち支援プラットフォーム、企業間連携、金属3Dプリンタ関連)	317,000の内 212,500	新産業集積課	P.15	P.10
	リーディング産業育成事業費助成(うち次世代自動車、新成長分野関連)	941,000千円の内 225,250	新産業集積課		
	航空宇宙産業への参入支援	61,500			
	静岡型航空産業育成事業費助成	61,500	新産業集積課	P.15	P.10

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
	ふじのくにCNFプロジェクト	76,700			
	ふじのくにCNFプロジェクト推進事業費	65,700	新産業集積課	P.16	P.10
	リーディング産業育成事業費助成(うちCNF関連)	941,000千円の内 6,000	新産業集積課		
	CNF活用資源循環産業推進事業費	5,000	新産業集積課		
	フotonパレープロジェクト	102,000			
	フotonパレープロジェクト推進事業費	92,000	新産業集積課	P.16	P.10
	リーディング産業育成事業費助成(うちフotonパレープロジェクト 関連)	941,000千円の内 10,000	新産業集積課		
	AOIプロジェクトの推進	519,015			
	先端農業プロジェクト推進事業費	200,300	農業戦略課	P.18	P.11
	次世代栽培研究拠点研究費	39,884	農業戦略課		
	次世代施設園芸デジタル化支援事業費助成	18,000	農芸振興課		
	スマート農業実装化支援事業費	94,000	農業戦略課、畜産振興課		
	先端農業推進拠点庁舎管理費	105,387	農業戦略課		
	次世代栽培研究拠点管理運営費	1,444	農業戦略課		
	リーディング産業育成事業費助成(うちAOIプロジェクト関連)	941,000千円の内 60,000	新産業集積課		
	農林環境専門職大学における人材育成	420,187			
	農林環境専門職大学管理運営費	402,587	農業ビジネス課	P.18	P.11
	農林環境専門職大学公募競争型資金活用研究事業費	17,600	農業ビジネス課		
	茶業研究センター(ChaOI-PARC)の機能強化	1,251,000			
	ChaOIプロジェクト推進事業費	175,000	お茶振興課	P.18	P.11
	農林技術研究所茶業研究センター施設整備事業費	1,026,000	農業戦略課		
	リーディング産業育成事業費助成(うちChaOIプロジェクト関連)	941,000千円の内 50,000	新産業集積課		
	MaOI-PARCの拠点機能強化	231,370			
	マリンバイオ産業振興事業費(うち拠点形成関連)	304,000千円の内 231,370	産業イノベーション推進課	P.19	P.11
	研究開発・事業化の支援	110,570			
	マリンバイオ産業振興事業費(うち研究開発支援関連)	304,000千円の内 51,630	産業イノベーション推進課	P.19	P.11
	リーディング産業育成事業費助成(うち、MaOIプロジェクト関連)	941,000千円の内 58,940	新産業集積課		
	静岡の海のみかさ・豊かさの保全	21,000			
	マリンバイオ産業振興事業費(うち美しく豊かな静岡の海を未来 につなぐ会関連)	304,000千円の内 21,000	産業イノベーション推進課	P.19	P.11
	医薬品・医療機器の国産化・輸出産業化	278,000			
	リーディング産業育成事業費助成(うち医療機器関連)	941,000千円の内 273,000	新産業集積課	P.20	P.12
	医療用ガウン生産供給体制維持事業費	5,000	新産業集積課		
	ヘルスケアサービス(ICOIプロジェクト)	50,000			
	伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費	50,000	新産業集積課	P.20	P.12

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
	サステナブルツーリズムの推進	20,000	R3.2月補正		
		70,000	R4当初		
	サステナブルツーリズム推進事業費【2月補正】	20,000	スポーツ・文化観光部	P.21	P.12
	地域資源を活かした観光促進事業費	30,000	スポーツ・文化観光部		
	ガストロノミーツーリズム推進事業費	40,000	スポーツ・文化観光部		
	ガストロノミーツーリズムの展開	141,700			
	ガストロノミーツーリズム推進事業費【再掲】	40,000	スポーツ・文化観光部	P.22	P.12
	魅力ある文化資源の観光活用推進事業費(うちガストロノミーツーリズム推進関連)	66,300千円の内 62,800	スポーツ・文化観光部		
	「食の都」づくり推進事業費(うちガストロノミーツーリズム推進関連)	44,500千円の内 34,900	マーケティング課		
	GAP推進事業費(うちSDGsに貢献する生産者認証制度創設関連)	21,400千円の内 4,000	農芸振興課		
	観光地におけるワーケーションの受入促進	102,000			
	観光地ワーケーション受入促進事業費助成	102,000	スポーツ・文化観光部	P.23	P.13
	観光分野のDXの促進	152,000			
	観光デジタル化推進事業費	87,000	スポーツ・文化観光部	P.23	P.13
	観光情報プラットフォーム運用事業費	65,000	スポーツ・文化観光部		
	TECH BEAT Shizuoka	35,000			
	ふじのくにICT人材育成事業費(うちTECH BEAT Shizuoka関連)	142,500千円の内 35,000	産業イノベーション推進課	P.25	P.13
	トップレベル人材の育成	10,000			
	ふじのくにICT人材育成事業費(うちデータサイエンティスト等育成関連)	142,500千円の内 10,000	産業イノベーション推進課	P.25	P.13
	社内高度AI人材育成講座	13,000			
	ふじのくにICT人材育成事業費(うち社内高度AI人材の育成講座関連)	142,500千円の内 13,000	産業イノベーション推進課	P.25	P.13
	県内大学等と連携したICT関連講座	6,000			
	ふじのくにICT人材育成事業費(うちDX推進講座および県内大学等との連携講座関連)	142,500千円の内 6,000	産業イノベーション推進課	P.25	P.13
(3) 企業誘致と県内への定着					
	マザー工場・研究所立地推進	6,729,070			
	新規産業立地事業費助成	4,600,000	企業立地推進課	P.26	P.14
	地域産業立地事業費助成	2,000,000	企業立地推進課		
	企業立地促進強化事業費	25,336	企業立地推進課		
	工業用地安定供給促進事業費助成	64,000	企業立地推進課		
	産業成長促進費助成	39,734	商工金融課		

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
	工業用地の確保	1,243,754			
	“ふじのくに”のフロンティア推進事業費	264,500	知事直轄組織	P.26	P.14
	中小企業向制度融資促進費助成(うちふじのくにフロンティア推進資金関連)	13,282,582千円の内 15,354	商工金融課		
	新規用地造成事業費【企業会計】	893,900	企業局		
	工業用地等開発可能性調査費補助金【企業会計】	70,000	企業局		
	実証フィールドの形成促進	90,000			
	実証フィールド調査事業費	10,000	企業立地推進課	P.26	P.14
	EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち自動運転実証実験関連)	317,000の内 80,000	新産業集積課		
	首都圏ICT企業の誘致	60,300			
	ふじのくにICT人材育成事業費(うちICT企業誘致関連)	142,500千円の内 60,300	産業イノベーション推進課	P.26	P.14
(4)新たな生活様式を踏まえた個人消費の拡大					
	テレワークの導入促進・定着	10,500			
	多様な働き方導入推進事業費(うちテレワーク推進関連)	22,500千円の内 10,500	労働雇用政策課	P.27	P.14
	多様な勤務制度や働き方の導入	129,163			
	多様な働き方導入推進事業費(うち多様な働き方の推進関連)	22,500千円の内 12,000	労働雇用政策課	P.27	P.14
	労働政策総合推進事業費(うち労働法セミナー関連)	22,342千円の内 1,463	労働雇用政策課		
	プロフェッショナル人材戦略拠点事業費	115,700	労働雇用政策課		
	多様な人材の活躍支援	155,422			
	障害者職域拡大事業費	15,100	労働雇用政策課	P.27	P.14
	障害者雇用企業支援事業費	55,400	労働雇用政策課		
	障害者職場定着支援事業費	48,922	労働雇用政策課		
	海外高度人材活躍支援事業費	33,000	労働雇用政策課		
	定住外国人正社員就労促進事業費	3,000	労働雇用政策課		
	移住促進策の効果的な活用	379,930			
	ふじのくにに住みかえる事業費	54,030	くらし・環境部	P.28	P.15
	ふじのくに移住・就業支援事業費	158,400	くらし・環境部		
	地域企業人材確保事業費	93,800	労働雇用政策課		
	「30歳になったら静岡県！」応援事業費	20,200	労働雇用政策課		
	ふじのくに農のあるくらし創造事業費	7,500	農業ビジネス課		
	空き家活用促進事業費	46,000	くらし・環境部		
	住宅や店舗に県産木材を活用	235,200			
	住んでよし しずおか木の家推進事業費助成	235,200	林業振興課	P.29	P.15

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
	新たな消費・生活スタイルの発信	302,400			
	ふじのくにライフスタイル創出住宅リフォーム事業費助成	300,000	くらし・環境部	P.29	P.15
	商工業総合振興対策費(うち静岡style創出事業関連)	47,397千円の内 1,400	商工振興課		
	地場産品魅力発信事業費助成(うちオープンファクトリー関連)	8,500千円の内 1,000	地域産業課		
	農芸品の販売力・流通体制強化	19,900			
	新たな地域経済圏における販路開拓事業費(うち全国サイトと連携した商品開発、ECセミナー関連)	55,000千円の内 5,000	マーケティング課	P.30	P.16
	県産品国内販路開拓支援事業費(うち首都圏、県内販路開拓関連)	25,800千円の内 14,900	マーケティング課		
	美しく活力ある農村の創造	4,000			
	ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進事業費(うち農村マイクロツーリズム、都市等連携関連)	32,200千円の内 4,000	農地計画課	P.30	P.16
(5)環境と経済成長が両立した循環型社会への移行					
	再生可能エネルギーの導入促進	172,500			
	地産エネルギー創出支援事業費	117,500	エネルギー政策課	P.32	P.16
	脱炭素社会に向けた地域の自立・分散型エネルギーシステム構築事業費助成	55,000	エネルギー政策課		
	電化と脱炭素エネルギーの導入	375,800			
	次世代エネルギー産業構築支援事業費(うち水素供給施設整備事業費関連)	201,500千円の内 186,500	エネルギー政策課	P.32	P.16
	EV充電インフラ整備事業費	811,100	出納局		
	創エネ・蓄エネ技術開発支援事業費	108,200	エネルギー政策課		
	二酸化炭素の吸収源対策の推進	646,262			
	造林事業費	601,000	森林整備課	P.33	P.17
	森林整備事務費(うち優良種苗確保、育種場関連)	37,805千円の内 22,747	森林整備課		
	未利用木材活用トライアル事業費助成	5,000	森林整備課		
	水産業共同施設整備費助成(うち水産多面的機能発揮対策事業、沿岸漁場整備実証事業関連)	50,000千円の内 15,515	水産資源課		
	水産・海洋技術研究所試験研究費(うち静岡特産海藻増養殖研究関連)	57,735千円の内 2,000	水産振興課		
	徹底した省エネルギーの推進	35,000			
	中小企業脱炭素化推進事業費	35,000	商工振興課	P.33	P.17
	(仮称)企業脱炭素化支援センターによる支援	606,354			
	中小企業脱炭素化推進事業費【再掲】	35,000	商工振興課	P.34	P.17
	脱炭素社会実現推進事業費(うち省エネ支援員、省エネ設備導入補助関連)	530,400千円の内 502,000	くらし・環境部		
	中小企業向制度融資促進費助成(うち脱炭素支援資金関連)	13,282,582千円の内 15,354	商工金融課		
	中小企業等専門家派遣事業費(うち静岡県産業振興財団関連)	83,000千円の内 54,000	経営支援課		
	次世代自動車センター浜松による脱炭素経営の支援	64,000			
	EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うちプラットフォーム負担金関連)【再掲】	317,000千円の内 64,000	新産業集積課	P.34	P.17

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
	CNFIによる循環経済の構築	5,000			
	CNFI活用資源循環産業推進事業費【再掲】	5,000	新産業集積課	P.35	P.18
(6)成長分野・領域への投資促進(中小から中堅企業へ)					
	しずおか産業創造プラットフォームの開設	32,400			
	産業成長戦略推進事業費	32,400	産業政策課	P.38	P.18
	大学発ベンチャー支援	40,000			
	静岡発ベンチャー発掘・育成事業費	40,000	商工振興課	P.38	P.18
	工業技術研究所の技術開発や実証試験	158,970			
	工業技術研究所試験検査機器整備事業費	96,840	商工振興課	P40	P.19
	工業技術研究所依頼試験費	62,130	商工振興課		
	工科短期大学校におけるICT人材の育成	31,100			
	デジタル化等促進職業訓練事業費	31,100	職業能力開発課	P40	P.19
	地域未来投資促進法の活用促進	2,000			
	産業成長戦略推進事業費(うち地域経済牽引企業創出関連) 【再掲】	32,400千円の内 2,000	産業政策課	P.41	P.19
	経営革新計画の策定促進・実現支援	393,000			
	経営革新計画促進事業費助成	393,000	経営支援課	P.41	P.19
	IoT「実装支援」の強化	9,300			
	中小企業IoT活用促進事業費(うちIoT推進促進コンソーシアム関連)	18,100千円の内 9,300	産業イノベーション推進課	P.42	P.20
	IoT拠点による導入支援の全県展開	8,800			
	中小企業IoT活用促進事業費(うちIoT推進ラボ関連)	18,100千円の内 8,800	産業イノベーション推進課	P.42	P.20
	中小企業のロボット導入を推進	12,000			
	中小企業ロボット導入促進事業費	12,000	産業イノベーション推進課	P.42	P.20
(7)中小・小規模企業の事業再構築・再生による経営の強靱化					
	中小・小規模企業の工夫改善や生産性向上を支援	785,800			
	中小企業デジタル化・業態転換等促進事業費助成	200,000	商工振興課	P.43	P.20
	小規模企業経営力向上支援事業費助成	349,000	経営支援課		
	サービス産業活性化支援事業費	8,000	商工振興課		
	中小企業連携組織対策事業費助成	228,800	経営支援課		
	地域密着型創業の支援	12,000			
	地域創業支援事業費助成(うち創業環境支援向上事業関連)	104,000千円の内 12,000	商工振興課	P.43	P.20
	店舗のデジタル化の促進	2,200			
	店舗のデジタル化サポート事業費	2,200	地域産業課	P.43	P.20
	事業承継診断後の事業承継計画策定の促進	17,500			
	事業承継推進事業費	17,500	経営支援課	P.44	P.21

区分	事業名	R4当初予算 (案) ※一部R3.2補正予算(案)	担当部局課	資料1 掲載 ページ	参考資料3 掲載 ページ
	事業承継実行時の資金繰り支援(制度融資)	13,617			
	中小企業向制度融資促進費助成(うち事業承継資金関連)	13,282,582千円の内 8,617	商工金融課	P.44	P.21
	中小企業保証支援事業費助成(うち事業承継促進保証支援関連)	50,000千円の内 5,000	商工金融課		
	第三者承継、特にM&Aの支援強化	7,500			
	事業承継推進事業費(うちM&A関連)【再掲】	17,500千円の内 7,500	経営支援課	P.44	P.21
(8)中小企業の事業継続に向けた強靱化					
	移住・U/Tターンの促進	139,500			
	地域企業人材確保事業費【再掲】	93,800	労働雇用政策課	P.45	P.21
	「30歳になったら静岡県！」応援事業費【再掲】	20,200	労働雇用政策課		
	ふるさととつながる「ふじのくににパスポート」事業費	25,500	労働雇用政策課		
	在職者訓練でのスキルアップ	18,174			
	職業能力開発総合推進事業費(うち在職者訓練関連)	262,560千円の内 18,174	職業能力開発課	P.45	P.21
	BCPモデルプランの改訂、普及促進	9,400			
	BCP緊急普及促進事業費助成	9,400	商工振興課	P.46	P.21

【事業概要】

(1) 新たな広域経済圏「山の洲」の形成（個人消費の喚起と取り込み） P.11

○ 「バイ・山の洲」の展開

ア 新たな地域経済圏における販路開拓事業費（うち地域資源・強みを活かした個人消費喚起関連）【R4当初 1,200万円】

[4県連携による強みを活かした個人消費の喚起]

「バイ・ふじのくに」「バイ・山の洲」による特産品の相互販売

・農産品直売の相互実施

- ・静岡県：茶・みかん・いちご 等
- ・山梨県：さくらんぼ・もも・すもも 等
- ・長野県：りんご 等
- ・新潟県：米 等

・百貨店や道の駅等での物産展開催による特産品の相互販売
(百貨店でのバイ・山の洲物産展の開催 等)

○ 小売・流通事業者との商談促進 【関連事業費 3,400万円】

ア 新たな地域経済圏における販路開拓事業費（うち山の洲の量販店への県産品販路拡大関連）【R4当初 1,200万円】

[量販店（地場スーパー）と連携した静岡フェアの継続的な開催、定番商品化]

・山の洲の量販店でのフェア等実施（次頁参照）

イ 新たな地域経済圏における販路開拓事業費（うち「バイ・シズオカ オンラインカタログ関連）【R4当初 2,200万円】

[「バイ・シズオカ オンラインカタログ」を活用したオンライン商談の通年化]

・山の洲や首都圏の量販店、百貨店、ECサイト等のバイヤーとオンライン商談会を実施

・商談の成約率を高めるため、コーディネーターを設置し、特定バイヤーとの商談を通年化

- ・オンライン商談会 : 10回（バイヤー10社）
- ・産地訪問 : 10回（オンライン商談とセット）
- ・自由商談 : 通年（コーディネーター支援）
- ・試食商談会 : 1回（オフライン）
- ・商談ステップアップ講座 : 7回（オンライン）

【事業概要】

(1) 新たな広域経済圏「山の洲」の形成（個人消費の喚起と取り込み） P.12

○ 新たな物流・商流・情報流の構築 【関連事業費 2,750万円】

ア 新たな地域経済圏における販路開拓事業費（うち山の洲の量販店への県産品販路拡大関連）【R4当初 1,200万円】（再掲）

[長野県・新潟県に向けた商流・物流ルート構築]

山梨県に加えて、長野県、新潟県等に拠点をもつ流通事業者と連携

・中部横断自動車道を活用した新たな商物流構築

・山の洲の量販店でのフェア等の実施

山梨県・長野県・新潟県の地場スーパー等での県産品フェア開催

イ 県産品輸出促進機能形成事業費（うち中部横断自動車道開通商圏拡大事業）【R4当初 1,550万円】

[清水港の輸出拠点化]

・全線開通した中部横断自動車道を活用し、山の洲の産品（農林水産物、加工品）を清水港から輸出する仕組みを構築

・鮮度保持や少量多品目への対応等の課題解決を通じて、清水港の輸出拠点化を図る事業を実施

・委託 3事業者

○ 山の洲経済圏における県産水産物の販路拡大

ア 新たな流通体制の構築による水産物の魅力向上事業費（うち山の洲流通実証関連）【R4当初 500万円】

[県産水産物の新たなサプライチェーンの構築]

・官民連携セールスプロモーションによる山の洲経済圏（海産物ニーズが特に強い山梨、長野に軸足を置きながら、新潟も含む3県）における新規需要先の開拓

・中部横断自動車道を活用した短時間輸送ルートの確立

[鮮魚等の高鮮度流通システムの実証運用]

・IT技術を活用し、スマートフォンでの受発注と物流が連動した新たな情報・流通インフラを整備

・上記流通システムの実証運用のため、鮮魚等の高鮮度流通実験を実施

【事業概要】

(1) 新たな広域経済圏「山の洲」の形成（個人消費の喚起と取り込み） P.13

○ 観光産業の回復に向けた安全・安心な旅行の提供 【関連事業費計 246億5,750万円】

ア 宿泊施設感染防止対策強化事業費 【R4当初 5,500万円】

安全安心な旅行提供に向け、宿泊施設における感染防止対策を徹底する。

イ しずおか元気旅推進事業費 【R4当初 3億1,650万円】

本県の観光産業の回復を図るため、感染症の状況を踏まえ、継続的に誘客の促進を図る。

- ・地域食材を生かした食事を提供する施設への宿泊促進（宿泊費の20%、上限2,000円）
- ・ワクチン検査パッケージを活用したグループ旅行商品の造成促進
- ・駿河湾フェリーを活用した県内周遊促進（運賃半額割引の実施）

ウ 地域観光支援事業費 【R3.2月補正 242億8,600万円】

本県の観光産業の回復を図るため、感染症の状況を踏まえ、誘客の促進を図る。

- ・県内宿泊・日帰り旅行に対する支援（旅行費の20%以内）
- ・地域クーポンの配布（上限3,000円/人）

○ 観光分野における「ふじのくに経済圏」づくり 【関連事業費計 1億9,850万円】

ア 中央日本四県観光交流促進事業費 【R4当初 9,000万円】

観光を通じた山の洲四県内の周遊促進による交流拡大及び域内連携による誘客の促進を図る。

- ・地元の食をテーマとした四県で連携したスタンプラリーの開催
- ・教育旅行パッケージの構築及び誘致支援

イ 歴史・文化資源を活用した広域連携事業費 【R4当初 1億500万円】

大河ドラマの放映を契機として、本県が有する地域の歴史文化資源の掘り起こしや保全、それらを活用した誘客事業を実施する。

ウ 誘客促進事業費（うち近隣県と連携した海外誘客促進） 【R4当初 800万円】

近隣県と構成する広域協議会を通じ、在日外国人インフルエンサーを招聘したファミトリップや海外メディアへの情報発信を行う。

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資 <プラットフォームの構築（ヘルスケア分野）> P.14

○ ファルマバレープロジェクト 【関連事業費計 3億3,870万円】

ア ファルマバレープロジェクト推進事業費 【R4当初 2億8,570万円】

[ものづくりプラットフォーム]

- ・医療現場のニーズ探索から販路開拓まで地域企業の医療健康分野への挑戦を伴走支援

[健康長寿・自立支援プロジェクト]

- ・「自立のための3歩の住まい」モデルルームの社会実装に向けた実証事業 等

[山梨県との連携]

- ・企業マッチング機会の創出支援等による世界展開を視野に入れた医療機器等の開発の促進

イ リーディング産業育成事業費助成（うちファルマ関連） 【R4当初 2,200万円】

[医療機器等開発助成事業]

- ・医療機器等開発助成事業費補助金（1,000万円）（補助率1/2、限度額300万円）

[自立支援・介護支援機器等開発助成事業]

- ・自立支援・介護支援機器等開発助成事業費補助金（1,200万円）

（①モデルルーム枠：補助率2/3、限度額400万円、②一般枠：補助率1/2、限度額300万円）

ウ 先進医薬普及促進事業費 【R4当初 3,100万円】

- ・治験ネットワーク、倫理委員会の運営、教育研修の実施、臨床研究の支援

○ フーズ・ヘルスケアオープンイノベーションプロジェクト 【関連事業費計 1億7,850万円】

ア フーズ・ヘルスケアプロジェクト推進事業費 【R4当初 1億3,700万円】

[食の高付加価値化の推進]

- ・フードテックの推進（100万円）フードテックを活用した事業化支援（研究会等の立上げ、セミナー等）

[ヘルスケアビジネス創出支援]

- ・事業化を促進するため、統括プロデューサーを配置
- ・リビングラボを産業振興財団が運営し、補助金など他の支援策と合わせ、企業の事業化を強力に支援

イ リーディング産業育成事業費助成（うちフーズ関連） 【R4当初 4,150万円】

[ヘルスケアビジネス創出支援]

- ・ヘルスケアビジネス事業化促進補助金（補助率1/2 限度額①事業可能性調査：200万円 ②実証事業：500万円）

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<プラットフォームの構築(輸送用機器分野)> P.15

○ 自動車産業の電動化・デジタル化 【関連事業費計 4億3,775万円】

ア EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち支援プラットフォーム構築) 【R4当初 6,400万円】

[次世代自動車センター事業概要]

- ・技術啓発：次世代自動車センター浜松フォーラム、技術動向講演会、カーボンニュートラルセミナー 等
- ・技術研鑽：EV車両分解活動、部品ベンチマーク活動、次世代自動車部品の工場及び開発現場見学会 等
- ・技術創造：デジタルものづくり関連プロジェクト、次世代自動車部品試作実習、CO₂削減工法開発 等
- ・人材育成：固有技術探索活動、サイバーセキュリティ対策講座、中小企業へのインターンシップ事業 等
- ・販路開拓：会員企業間交流会 等

イ EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち企業間連携関連) 【R4当初 300万円】

- ・系列を超えた大手企業との連携を促進するため、大手サプライヤーと中小企業等のワークショップを開催

ウ EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち金属3Dプリンタ関連) 【R4当初 1億4,550万円】

- ・浜松工業技術支援センターに金属3Dプリンタを整備し、中小企業の金属部品開発を支援
- ・中小企業に、3Dプリンタの活用メリットを浸透させ、先行参入や受注機会を確保
- ・本機器の利用と浜工技の研究員の技術指導により、県内中小企業の軽量化部品の開発を支援し、提案力を強化

エ リーディング産業育成事業費助成(うちEV及び新成長分野関連) 【R4当初 2億2,525万円】

- ・次世代自動車分野における新技術や新製品の実用化を目的とした研究開発等に取り組む中小企業に助成

○ 航空宇宙産業への参入支援

ア 静岡型航空産業育成事業費助成 【R4当初 6,150万円】

- ・設備投資助成：補助率1/2、上限額1,500万円
- ・高度人材育成助成：補助率1/2、上限額100万円
- ・認証取得助成：補助率1/2、上限額 Nadcap 500万円 JIS Q 9100 300万円
- ・共同受注体「SOLEA」：航空宇宙コディネーターによる販路開拓や技術相談、設備投資や人材育成を支援

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<プラットフォームの構築(素材分野、基盤技術の産業応用)> P.16

○ ふじのくにCNFプロジェクト【関連事業費計 7,670万円】

ア ふじのくにCNFプロジェクト推進事業費 【R4当初 6,570万円】

富士工業技術支援センター内に設置した「ふじのくにCNF研究開発センター」を拠点として、県工業技術研究所や静岡大学、地域企業等との産学官連携による研究開発を推進することにより、CNF関連産業を創出及び集積

- ・静岡大学の「ふじのくにCNF寄附講座」を通じて研究開発と人材育成を推進
- ・CNFの製造や用途開発を行う企業などが出展する全国規模のCNF総合展示会を開催
- ・企業間、大学、研究機関等とのマッチングを担うコーディネーター3名を富士工業技術支援センター等に配置
- ・ふじのくにCNF研究開発センターに射出成形機を導入し、県内企業によるCNF複合樹脂の開発を支援

イ リーディング産業育成事業費助成(うちCNF関連) 【R4当初 600万円】

- ・CNFを活用した製品開発に向けた試作品の製作に取り組む中小企業に助成

ウ CNF活用資源循環産業推進事業費 【R4当初 500万円】

- ・循環型経済におけるCNFを活用した新しいビジネスモデルを検討する「CNF活用資源循環研究会」を開催

○ フォトンバレープロジェクト【関連事業費計 1億200万円】

ア フォトンバレープロジェクト推進事業費 【R4当初 9,200万円】

産業の基盤技術として重要な光・電子技術分野の活用を推進し、県内産業の競争力を高めるとともに、光・電子技術関連産業の集積を一層促進するため、県西部地域の産業支援機関、大学、自治体、金融機関等と連携し、研究開発、事業化、人材育成等を支援する。

- ・A-SAP(県、浜松市 各3,000万円、委託上限500万円)
- ・ひかり塾(100万円)
- ・はままつ医工連携拠点負担金(100万円)

イ リーディング産業育成事業費助成(うちフォトン関連) 【R4当初 1,000万円】

[技術活用支援事業]

- ・光・電子活用チャレンジ事業費補助金(補助率1/2、限度額200万円)

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<プラットフォームの構築 (農業分野)> P.18

○ A O I プロジェクトの推進 【関連事業費計 5億1,901.5万円】

環境と経済が両立する持続可能な農業を実現するため、環境負荷軽減と生産性・収益性向上の両立に資する技術等の研究開発などに取り組み、農業現場への普及・展開を推進

ア 先端農業プロジェクト推進事業費【R4当初 2億30万円】

イ 次世代栽培研究拠点研究費【R4当初 3,988.4万円】

ウ 次世代施設園芸デジタル化支援事業費助成【R4当初 1,800万円】

エ スマート農業実装化支援事業費【R4当初 9,400万円】

オ 先端農業推進拠点庁舎管理費【R4当初 1億538.7万円】

カ 次世代栽培研究拠点管理運営費【R4当初 144.4万円】

キ リーディング産業育成事業費助成 (うちA0Iプロジェクト関連)【R4当初 6,000万円】

○ 農林環境専門職大学における人材育成【関連事業費計 4億2,018.7万円】

ア 農林環境専門職大学管理運営費【R4当初 4億258.7万円】

農林業経営及び農林業生産に関する実践的な知識・技術を中心とした教育研究を実施

・教育経費 (ほ場運営費、公開講座開催) ほか

イ 農林環境専門職大学公募競争型資金活用研究事業費【R4当初 1,760万円】

国や独立行政法人等の公募競争型資金の活用や企業等からの研究の受託等により、教育研究を加速化

(主な研究課題) 「切花用カーネーションへのLED光照射による高収益・高品質化技術の開発実証」

「森林上空からの立木幹状計測の最適条件と樹種判別に関する研究」

○ 茶業研究センター (ChaOI-PARC) の機能強化【関連事業費計 12億5,100万円】

ア ChaOI プロジェクト推進事業費【R4当初 1億7,500万円】

・ChaOI フォーラムの運営、輸出に向けた有機茶栽培等の支援 (拡充)

イ 農林技術研究所茶業研究センター施設整備事業費【R4当初 10億2,600万円】

・ChaOIプロジェクトの研究開発拠点であるChaOI-PARCとして必要な機能を備えた茶業研究センターの整備

ウ リーディング産業育成事業費助成 (うちChaOIプロジェクト関連)【R4当初 5,000万円】

・新たな需要開拓に向けた新商品開発、販路開拓、複合作物の導入に対する助成

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<プラットフォームの構築 (海洋・水産分野)> P.19

○ Ma O I - P A R C の拠点機能強化

ア マリンバイオ産業振興事業費 (うち拠点形成関連)【R4当初 2億3,137万円】

・会員ネットワーク組織「Ma O I フォーラム」の運営

(セミナー等の開催、情報発信 ほか)

・プロジェクト推進機関「Ma O I 機構」の運営

(コーディネーター、プロデューサー (研究員) 等の人件費、活動費 ほか)

・駿河湾等の海洋のデータを蓄積・活用するデータプラットフォーム「B I S H O P」の強化・運営

① 解析サーバ等のデータ研究機能の強化

② 海洋微生物のライブラリーの運営 (海洋由来の乳酸菌等の収集・蓄積・分譲)

③ 環境DNAなど、駿河湾等の先端調査研究とデータベース化

○ 研究開発・事業化の支援 【関連事業費計 1億1,057万円】

ア マリンバイオ産業振興事業費 (うち研究開発支援関連)【R4当初 5,163万円】

本県独自のシーズ創出のための研究開発 (委託/水技研直営)

・サクラエビの初期生活史の解明および受精卵の凍結保存技術の開発 (静大、水技研)

・海洋環境ワイヤレスモニタリングのための微生物燃料電池の開発 (東工大、工技研) ほか

事業化を目指す企業等のコンソーシアムへの助成 (補助率: 1/2、限度額: 1,500万円)

・熱海沖で採取された海洋酵母が生産する新規カロテノイドの化粧品原料としての事業化

(ケイ・アイ化成 (株)、ビタミンC60バイオリサーチ (株) 等) ほか

海洋調査の基盤となる工学系・情報系の技術開発への助成 (補助率: 2/3、限度額: 1,000万円)

・深海探査機「COEDO」および環境観測マイクロデバイスによる駿河湾海底環境・生態系モニタリング技術の開発 (いであ (株)、JAMSTEC 等)

Ma O I 機構コーディネーター等による支援

・ROVを用いた港湾施設点検の実用化実験 (静岡商工会議所 等) ほか

イ リーディング産業育成事業費助成 (うちMaOIプロジェクト関連)【R4当初 5,894万円】

○ 静岡の海の魅力・豊かさの保全

ア マリンバイオ産業振興事業費 (うち美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会関連)【R4当初 2,100万円】

静岡の海を未来に引き継いでいくため、「静岡県美しく豊かな海保全基金」を創設。企業版ふるさと納税や寄付を募り、「美しく豊かな静岡の海を未来につなぐ会」をはじめ、海に関する実践活動を行う団体の支援や、海洋環境、水産資源の保全・回復に資する研究開発に活用

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<リーディングセクターの競争力強化(医薬品・医療機器、ヘルスケア)> P. 20

○ **医薬品・医療機器の国産化・輸出産業化** 【関連事業費計 2億7,800万円】

ア リーディング産業育成事業費助成(うち医療機器関連) 【R4当初 2億7,300万円】

優れた技術を有する本県企業の医療機器産業への参入を促進し、「命を守る産業」である医薬品・医療機器産業の「場の力」を一層強化する。(参入時の初期投資に対する助成、研究開発や製品化・事業化までの一連の取組に対する助成)

区分	初期投資助成	研究開発・事業化助成
補助率	2/3	
上限額	2,000万円	1,000万円(2年間 2,000万円)
対象者	県内中小企業又はコンソシアム	初期投資助成事業を完了した中小企業又はコンソシアム
対象事業	医療機器産業に資するデジタル化や遠隔・非接触技術等の新規研究開発及び事業化	
予算額	2億1,000万円	6,300万円

イ 医療用ガウン生産供給体制維持事業費 【R4当初 500万円】

緊急時に県内の医療現場に医療用ガウンを確実に供給するため、不織布の生産、縫製、医療現場への供給を行い、県内企業による生産体制を確保する。

○ **ヘルスケアサービス(ICOIプロジェクト)**

ア 伊豆ヘルスケア温泉イノベーション推進事業費 【R4当初 5,000万円】

全国に誇る伊豆半島の温泉を核とし、ジオパークに代表される自然、歴史・文化・食などの地域資源、スポーツ科学などの知見を組み合わせ、官民が一体となって伊豆地域に適したヘルスケアサービス等を創出することで、地域の活性化と産業の振興を図る。

(ア) 実証実験

- ・スタートアップ等と連携し、温泉・食・運動等を組み合わせたヘルスケア・スポーツ・ワーケーション等のプログラムを開発、モニターによる実証実験を実施
- ・生体データの測定等により健康増進効果を確認、データに基づいたヘルスケアプログラムを構築

(イ) 地域の取組促進(補助金)

- 市町及び民間事業者の取組を支援(補助率1/2、限度額100万円)

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<リーディングセクターの競争力強化(観光)> P. 21~ P. 22

○ **サステナブルツーリズムの推進** 【関連事業費計 9,000万円】

ア サステナブルツーリズム推進事業費 【R3.2月補正 2,000万円】

- ・専門委員会による「しずおかサステナブルツーリズム」の基準の作成、モデルツアーの実施

イ 地域資源を活かした観光促進事業費 【R4当初 3,000万円】

静岡ならではの資源(食、歴史文化、サイクリング、温泉を通じたヘルスケア)を生かした観光を促進

- ・静岡ならではの資源を活用し、環境や地域に配慮した旅行商品の造成を支援(補助率1/2、上限額400万円)

ウ ガストロノミーツーリズム推進事業費 【R4当初 4,000万円】

本県最大の魅力の一つである「食材の王国」を生かしたガストロノミーツーリズムを推進する。

- ・専門委員会における仕組みづくりの検討やガストロノミーツーリズムコーディネーターの配置
- ・モデルツアーの実施

○ **ガストロノミーツーリズムの展開** 【関連事業費計 1億4,170万円】

ア ガストロノミーツーリズム推進事業費 【R4当初 4,000万円】(再掲)

本県最大の魅力の一つである「食材の王国」を生かしたガストロノミーツーリズムを推進する。

- ・専門委員会における仕組みづくりの検討やガストロノミーツーリズムコーディネーターの配置

イ 魅力ある文化資源の観光活用推進事業費(うちガストロノミーツーリズム推進関連) 【R4当初 6,280万円】

食文化をテーマにしたイベントの開催

ウ 「食の都」づくり推進事業費(うちガストロノミーツーリズム推進関連) 【R4当初 3,490万円】

本県の魅力ある食や食文化を味わいに訪れる「ガストロノミーツーリズム」を推進

- ・料理人のサン・セバスチャン料理専門大学での研修
- ・「SDGs料理店認証制度」の創設、運用

エ GAP推進事業費(うちSDGsに貢献する生産者認証制度創設関連) 【R4当初 400万円】

しずおかSDGs農林水産認証(仮称)制度の創設

- ・SDGs認証制度基準策定、認証マーク作成 ほか

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<リーディングセクターの競争力強化(観光)> P.23

○ 観光地におけるワーケーションの受入促進

ア 観光地ワーケーション受入促進事業費助成 【R4当初 1億200万円】

観光地域におけるワーケーションの受入を促進するための地域への支援等を実施する。
 ・市町受入計画に基づくワークスペース整備等の環境整備事業への支援（補助率1/2、上限額3,000万円）

○ 観光分野のDXの促進 【関連事業費計 1億5,200万円】

ア 観光デジタル化推進事業費 【R4当初 8,700万円】

旅行者ニーズに応じた本県の情報発信の強化や旅行者情報の把握のため、観光アプリTIPSの機能強化と利用促進を図る。
 ・観光アプリTIPSに地域通貨の機能を付与し、アプリを通じた元気旅クーポンを上乗せして配布
 ・プラットフォームのデータを利用したサービスを提供する観光アプリ等の開発を支援（補助率1/3、上限額200万円）

イ 観光情報プラットフォーム運用事業費 【R4当初 6,500万円】

旅行者の利便性向上や旅行商品の開発促進のため、観光情報や旅行者の属性等を収集し、利活用等ができる観光デジタル情報プラットフォームの運用を行う。

【事業概要】

(2) リーディング産業への重点投資<デジタル人材の確保・育成> P.25

○ TECH BEAT Shizuoka

ア ふじのくにICT人材育成事業費(うちTECH BEAT Shizuoka関連) 【R4当初 3,500万円】

首都圏等のICTベンチャーと県内企業との協業を促す「TECH BEAT Shizuoka」の開催
 ・全体版の継続開催
 ・分野別版（Blue&Green＝農林水産・海洋版）等の開催

○ トップレベル人材の育成

ア ふじのくにICT人材育成事業費(うちデータサイエンティスト等育成関連) 【R4当初 1,000万円】

大学等と連携したデータサイエンティスト等の高度人材の育成

○ 社内高度AI人材育成講座

ア ふじのくにICT人材育成事業費(うち社内高度AI人材の育成講座関連) 【R4当初 1,300万円】

AIに必須なPOC（システム・設備等の試作）ができる高度な社内人材の育成

○ 県内大学等と連携したICT関連講座 【関連事業費計 600万円】

ア ふじのくにICT人材育成事業費(うちDX推進講座) 【R4当初 300万円】

経営者の意識を変革し、社内全体でDXを推進する実践的な講座（DX推進講座）

イ ふじのくにICT人材育成事業費(うち県内大学等との連携講座) 【R4当初 300万円】

区分	定員		講座の内容(予定)
	R3	R4(予定)	
DX講座	20社	20社	DX導入までのロードマップを作成する講座
静岡大学	90人	60人	データ分析講座
静岡県立大学	130人	90人	社会人学習講座を活用したICT関連講座
沼津高専	30人	30人	AIプランナー養成講座

【事業概要】

(3) 企業誘致と県内への定着 P. 26

- **マザー工場・研究所立地推進** 【関連事業費計 67億2,907万円】
 - ア **新規産業立地事業費助成** 【R4当初 46億円】
 - イ **地域産業立地事業費助成** 【R4当初 20億円】 ふじのくにフロンティア推進区域等内の用地取得は、補助率+10%
 - ウ **企業立地促進強化事業費** 【R4当初 2,533.6万円】
 - エ **工業用地安定供給促進事業費助成** 【R4当初 6,400万円】
 - オ **産業成長促進費助成** 【R4当初 3,973.4万円】 (融資枠：100億円) 大企業・中堅企業の産業成長促進に資する設備投資への利子補給

- **工業用地の確保** 【関連事業費計 12億4,375.4万円】
 - ア **“ふじのくに”のフロンティア推進事業費** 【R4当初 2億6,450万円】
 - イ **中小企業向制度融資促進費助成(うち「ふじのくにフロンティア推進資金」)** 【R4当初 1,535.4万円】 (融資枠：50億円) 利子補給率：0.67%以内、融資限度額：10億円
 - ウ **新規用地造成事業費** 【R4当初 8億9,390万円】 企業会計
 - エ **工業用地等開発可能性調査費補助金** 【R4当初 7,000万円】 企業会計

- **実証フィールドの形成促進** 【関連事業費計 9,000万円】
 - ア **実証フィールド調査事業費** 【R4当初 1,000万円】 先端科学技術の社会実装による課題解決・産業化に取り組む企業の本県への進出支援に資するための調査
 - イ **EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち自動運転実証実験関連)** 【R4当初 8,000万円】 自動運転のための技術支援及び実証実験「しずおか自動運転ShowCASEプロジェクト」の実施

- **首都圏ICT企業の誘致** 【関連事業費計 6,030万円】
 - ア **ふじのくにICT人材育成事業費(うちICT関連産業立地事業費補助金関連)** 【R4当初 5,250万円】 ICT企業の事業所開設を支援
・対象経費：賃借料、人件費、回線料 他 ・補助率：1/2、上限額：3,000千円 他、期間：3年間
 - イ **ふじのくにICT人材育成事業費(うちICT企業誘致強化関連)** 【R4当初 780万円】 東京事務所、県内市町と連携した誘致活動 (ICT企業誘致タスクフォースの活動強化)
・ICT企業の目線に立った情報発信 (SHIZUKURU拡充) ・専門的知見の活用 (ICTコンサルタントの助言・新規開拓)

【事業概要】

(4) 新たな生活様式を踏まえた個人消費の拡大<新しい働き方の実践> P. 27

- **テレワークの導入促進・定着**
 - ア **多様な働き方導入推進事業費(うちテレワーク推進関連)** 【R4当初 1,050万円】
 - ・テレワークの導入と定着を支援するため、社内で推進していく人材を育成
 - ・製造業や建設業など現場を抱える業種での導入事例の普及、業種別の経営者向けセミナーの開催

- **多様な勤務制度や働き方の導入** 【関連事業費計 1億2,916.3万円】
 - ア **多様な働き方導入推進事業費(うち多様な働き方推進関連)** 【R4当初 1,200万円】
 - ・多様な働き方の効果や先進事例を紹介する経営者向けセミナーを開催
 - ・短時間正社員などの制度導入を支援するアドバイザーを派遣
 - イ **労働政策総合推進事業費(うち労働法セミナー関連)** 【R4当初 146.3万円】
 - ・副業・兼業など多様な働き方のルールや適切な運用の知識習得のセミナーを開催
 - ウ **プロフェッショナル人材戦略拠点事業費** 【R4当初 1億1,570万円】
 - ・プロフェッショナル人材戦略拠点を利用して人材を雇用する中小企業等を支援
 - ・補助率1/2 上限120万円 1人1社1年度 累計5人まで

- **多様な人材の活躍支援** 【関連事業費計 1億5,542.2万円】
 - ア **障害者雇用促進関連事業(うち障害者職域拡大事業費関連)** 【R4当初 1億1,942.2万円】
 - ・障害のある人の職域の拡大を図るコーディネーターを配置
 - イ **海外高度人材活躍支援事業費** 【R4当初 3,300万円】
 - ・海外合同面接会の開催を通じた高度人材と県内企業のマッチング支援
 - ウ **定住外国人正社員就労促進事業費** 【R4当初 300万円】
 - ・企業と定住外国人双方に対するセミナーの開催やアドバイザー派遣により正社員就労を支援

【事業概要】

(4) 新たな生活様式を踏まえた個人消費の拡大<生活空間の拡大(首都圏からの移住者受入態勢の強化)> P. 28

○ 移住促進策の効果的な活用 【関連事業費計 3億7,993万円】

ア ふじのくにに住みかえる事業費【R4当初 5,403万円】

・大都市圏等で移住相談会や移住セミナーを開催 ほか

イ ふじのくにに移住・就業支援事業費【R4当初 1億5,840万円】

・東京圏からの移住(Uターン)の促進及び中小企業等の人材確保のため、移住・就業に要する費用を支援
世帯の場合:100万円、単身の場合:60万円 子育て世帯の移住支援:子ども(18歳未満)1人あたり30万円加算

ウ 地域企業人材確保事業費【R4当初 9,380万円】

・静岡U・Iターン就職サポートセンター、県移住相談センターへ就職相談員を配置 ほか

エ 「30歳になったら静岡県！」応援事業費【R4当初 2,020万円】

・「30歳になったら静岡県！」をキャッチフレーズに、県外在住の30歳前後の若者の本県での再挑戦を応援
・SNS等を利用した属性指定広告、フォロワー向け交流セミナー、合同企業面談会の開催

オ ふじのくにに農のある暮らし創造事業費【R4当初 750万円】

・副業として農業経営したい移住者等が、農家等の技術指導の下、農産物を栽培、販売できる仕組みを構築
・農業に興味がある移住者等が、新しい生活様式に合わせて1日数時間から農業法人等で働ける仕組みを構築

カ 空き家活用促進事業費【R4当初 4,600万円】

(1) 対象とする空き家の条件(生活空間倍増空き家) : ①又は②

①延べ床面積 ≥ 120㎡ (※1) ②生活空間(延べ床面積+庭等の面積) ≥ 延べ床面積×2 (※2)

※1 民間賃貸住宅1戸当たりの平均延べ床面積48.1㎡の約2.5倍新築住宅の固定資産税軽減措置の限度面積120㎡

※2 庭等の面積を含めた生活空間が延べ床面積(住み替え後)の2倍以上あるゆとりある空き家

(2) 取組概要

	生活空間倍増空き家の情報提供	生活空間倍増空き家への住み替え支援
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・県版空き家バンクを創設し、生活空間倍増空き家を登録し公表する。 ・登録する物件のうち申出のあった建物の住宅状況調査(インスペクション)費用を県が負担する。 上限10万円/件 ※4 	<ul style="list-style-type: none"> ・県版空き家バンクに登録する生活空間倍増空き家に移転する際の移転費用等の一部を補助する。 県内移転者:10万円(定額)※4 県外移住者:20万円(定額)※4
件数	200件/年	160件/年
金額	23,000千円	23,000千円

※3 空き家バンクへの登録は現に居住実態が無い又は今後居住実態が無くなる予定の住宅が対象。

※4 住宅状況調査(インスペクション)費用の負担、移転費補助は居住実態が無くなって1年が経過した住宅が対象

【事業概要】

(4) 新たな生活様式を踏まえた個人消費の拡大<生活空間の拡大(県産材利用促進)> P. 29

○ 住宅や店舗に県産木材を活用

ア 住んでよし しずおか木の家推進事業費助成【R4当初 2億3,520万円】

・品質の確かな県産材製品(しずおか優良木材等)を使用した、住宅の新・増改築、リフォームへの助成

(助成額) 新・増改築は県産材製品使用量(4m³以上)に応じて助成(上限30万円)

リフォームは県産材製品使用面積(10m²以上)に応じて助成(上限14万円)

・品質の確かな県産材製品(JAS製品、しずおか優良木材等)を使用した、非住宅建築物の木造化・木質化への助成

(助成額) 木造化は県産材製品使用量(10m³以上)に応じて助成(上限30万円)

木質化は県産材製品使用面積(20m²以上)に応じて助成(上限14万円)

○ 新たな消費・生活スタイルの発信 【関連事業費計 3億240万円】

ア ふじのくににライフスタイル創出住宅リフォーム事業費助成【R4当初 3億円】

	区分	R3当初	R4当初	備考
テレワークの導入支援	<ul style="list-style-type: none"> ○補助要件:【必須】テレワークスペースの確保 ○対象事業費:改修に要する費用及び「新しい生活様式」に対応した設備・仕様等の改修費用 ○補助対象:施主(県:1/2、施主:1/2) ○補助率:1/2(上限350千円) ○補助件数:1,000件 	188,750	276,125	
	<ul style="list-style-type: none"> ○「品質の確かな県産材製品(しずおか優良木材等)」を10㎡以上使用する場合、使用量に応じ加算 ○補助額3.5千円/㎡(限度額140千円)(平均25㎡、補助件数70件) 	8,500	6,125	
移住者への豊かな暮らし支援	移住者による緑の住環境整備費助成	10,500	0	
審査事務等	○申請書の受付、審査事務の委託費用 ほか	11,750	23,875	
	計	211,000	300,000	

イ 商工業総合振興対策費(うち静岡style創出事業)【R4当初 140万円】

県産材を活用した静岡家具の産業活性化に向けた取組拡大のための県内外向けキャンペーンの実施

ウ 地場産品魅力発信事業費助成(うちオープンファクトリー関連)【R4当初 100万円】

家具等のものづくり現場を消費者に公開し、商品の背景や魅力を伝える見学・体験プログラム等の実施を支援

・補助率1/3(補助上限額:1,000千円)

【事業概要】

(4) 新たな生活様式を踏まえた個人消費の拡大<人々を惹きつける豊かな地域資源の新結合> P.30

○ 農産品の販売力・流通体制強化 【関連事業費計 1,990万円】

ア 新たな地域経済圏における販路開拓事業費（うち全国サイトと連携した商品開発、ECセミナー関連）【R4当初 500万円】

[全国ECサイトと連携したブランド力強化]

- ・しずおか食セレクション「頂」やマーケティング戦略品目を活用した新商品開発・販売
- ・ECコンサルタントによる「汎用性のある販売支援セミナー」の実施
- ・情報発信（SNS、メールマガジン）と消費者の購買データ分析、データのフィードバック

イ 県産品国内販路開拓支援事業費（うち首都圏、県内販路開拓関連）【R4当初 1,490万円】

[「頂」を活用した県産品のブランド化]

- 「しずおか食セレクション」の愛称「頂」・ロゴマークを活用した県産品のブランド化、販路開拓
- ・首都圏の中高級スーパーでの静岡フェアを通じた県産品の認知度向上
 - ・県内百貨店、中高級スーパーでの販路拡大
 - ・コンビニと連携した「頂」ロゴを活用した新商品開発

○ 美しく活力ある農村の創造 【関連事業費計 400万円】

ア ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進事業費（うち都市・農村連携プラットフォーム整備事業関連）【R4当初 200万円】

[農村・都市マッチング支援プラットフォームの構築]

- ・むらサポに農村と都市住民、企業等の多様なニーズを見える化するサイト機能を拡充
- ・「地域づくりコーディネーター」を登録し、邑の取組をサポートする体制を構築
- ・首都圏若年層の利用が高い農村支援民間サイトを活用する邑を支援

イ ふじのくに美しく品格のある邑づくり推進事業費（うち農村マイクロツーリズムモデル事業関連）【R4当初 200万円】

[農村マイクロツーリズム]

- ・景観×食×文化の魅力をパッケージ化し、3密を回避する新たな付加価値を創造する農村マイクロツーリズムを推進

【事業概要】

(5) 環境と経済成長が両立した循環型社会への移行<脱炭素型産業構造への転換（ふじのくにエネルギー総合戦略）> P.32

○ 再生可能エネルギーの導入促進 【関連事業費計 1億7,250万円】

ア 地産エネルギー創出支援事業費【R4当初 1億1,750万円】

- ・民間事業者等による、本県の多様な地域資源を活用したバイオマス発電や小水力発電などの導入に対し支援
- ・恵まれた日照環境を生かし、高いエネルギー変換効率を特徴とする住宅用太陽熱利用設備の導入を支援

イ 脱炭素社会に向けた地域の自立・分散型エネルギーシステム構築事業費助成【R4当初 5,500万円】

再生可能エネルギーや水素を活用した自立・分散型エネルギーシステムの構築を目指す民間事業者による設備導入に対して助成

○ 電化と脱炭素エネルギーの導入 【関連事業費計 3億7,580万円】

ア 次世代エネルギー産業構築支援事業費（うち、水素供給設備整備費助成）【R4当初 1億8,650万円】

- ・県内に水素ステーションを整備する事業者に対し助成
- ・R4は、県内5か所目及び6か所目となる水素ステーションの設置予定。さらに7か所目及び8か所目となる水素ステーションの設計等が計画

イ EV充電インフラ整備事業費【R4当初 8,110万円】

EV車両の使用環境を整備するため、県庁等に設置しているEV用急速充電器（6か所）を更新するとともに、未設置である4か所の総合庁舎に新設

ウ 創エネ・蓄エネ技術開発支援事業費【R4当初 1億820万円】

産学官金の連携により、再生可能エネルギーや蓄電池等の創エネ・蓄エネに関する技術開発や実用化を促進し、地域企業によるエネルギー関連事業への参入促進やエネルギーを軸とした新たな次世代産業を創出

【事業概要】

(5) 環境と経済成長が両立した循環型社会への移行<脱炭素型産業構造への転換(ふじのくにエネルギー総合戦略)> P. 33

○ 二酸化炭素の吸収源対策の推進【関連事業費計 6億4,626.2万円】

(森林資源の活用)

ア 造林事業費【R4当初 6億100万円】

二酸化炭素の排出削減に寄与するため、林内に残置された未利用木材を木質バイオマスとして活用する取組に対して助成
・森林所有者、林業経営体等による森林整備を支援 補助率：4/10

イ 森林整備事務費(うち優良種苗確保、育種場関連)【R4当初 2,274.7万円】

エリートツリーのスギ・ヒノキ種子を安定的に供給するため、閉鎖型採種園等の育種場施設の管理運営を実施

ウ 未利用木材活用トライアル事業費助成【R4当初 500万円】

二酸化炭素の排出削減に寄与するため、林内の未利用木材を木質バイオマスとして活用する新たな取組に対して助成
・林業経営体等による未利用木材の効率的な搬出等のトライアルを支援 補助率：1/2 限度額：2,000千円
・未利用木材を木質バイオマスとして活用する取組の効果検証と普及

(ブルーカーボン)

エ 水産業共同施設整備費助成(うち水産多面的機能発揮対策事業、沿岸漁場整備実証漁業関連)【R4当初 1,551.5万円】

サガラメ藻場復活のための、生分解性移植基盤を活用したサガラメ種苗移植

・サガラメ種苗をとりつけた基盤1,000基を潜水作業により設置

漁業者等による海藻の増殖活動を支援

・榛南磯焼け対策活動協議会、南伊豆伊浜藻場保全協議会に対し助成

オ 水産・海洋技術研究所試験研究費(うち静岡特産海藻増養殖研究)【R4当初 200万円】

サガラメ種苗の移植後の定着率を向上させる技術開発 = サガラメ仮根の伸長促進技術開発

・仮根の伸長を制御促進させる成分の特定

・特定物質の投与による仮根成長促進効果の確認

○ 徹底した省エネルギーの推進

ア 中小企業脱炭素化推進事業費【R4当初 3,500万円】

脱炭素化や省エネへの取組が遅れている県内中小企業に対する支援体制を構築し、温室効果ガス排出削減の取組を促進

【事業概要】

(5) 環境と経済成長が両立した循環型社会への移行<中小企業への脱炭素化支援> P. 34

○ (仮称) 企業脱炭素化支援センターによる支援【関連事業費計 6億635.4万円】

ア 中小企業脱炭素化推進事業費【R4当初 3,500万円】(再掲)

脱炭素化や省エネへの取組が遅れている県内中小企業に対する支援体制を構築し、温室効果ガス排出削減の取組を促進

イ 炭素社会実現推進事業費(うち省エネ設備等導入補助)【R4当初 5億円】

脱炭素に取り組む中小企業等を支援

・対象事業 省エネ効果5%以上の省エネルギー施設・機器(空調、給湯、ボイラー、EMSなど)

・補助率 1/3以内

・補助額 200万円(上限)

・その他要件 温室効果ガス排出削減計画書、実績報告書(3年間)の提出

ウ 炭素社会実現推進事業費(うち省エネ支援員の派遣)【R4当初 200万円】

中小企業等への省エネ支援員の派遣

・内容 省エネ機器への更新提案、設備の運用改善

・回数 65回 → 130回に拡充

エ 中小企業向け制度融資促進費助成(うち脱炭素支援資金関連)【R4当初 1,535.4万円】(融資枠：50億円)

・企業の脱炭素に係る取組(CO₂排出削減に寄与する設備、新エネや省エネ設備導入等)に要する資金

オ 中小企業等専門家派遣事業費(うち静岡県産業振興財団関連)【R4当初 5,400万円】

・中小企業等に専門家を派遣し、製造工程の見直しによる省エネ化等脱炭素に係る取組を支援

○ 次世代自動車センター浜松による脱炭素経営の支援

ア EV・自動運転化等技術革新対応促進事業費(うち支援プラットフォーム構築)【R4当初 6,400万円】(再掲)

次世代自動車センター浜松により地域企業の脱炭素経営への移行を重点的に支援

・完成車メーカーの講師等による脱炭素の国際標準(SCOPE 3等)への対応や、中小部品メーカーの先進取組事例に関するセミナーを開催

・自動車専門のコーディネーターの企業訪問により、自社の事業活動におけるCO₂排出量や脱炭素化に向けた課題を把握し、伴走型支援を実施

・製造工程におけるCO₂削減工法の開発を行う中小企業を支援

【事業概要】

(5) 環境と経済成長が両立した循環型社会への移行<サーキュラーエコノミー（循環経済）への対応> P. 35

○ CNFによる循環経済の構築

ア CNF活用資源循環産業推進事業費 【R4当初 500万円】（再掲）

CNFの高いリサイクル性を活かして自動車部材等への応用を目指す産学官金連携の研究会を設置し、循環型経済における新たなビジネスモデルの構築を図る。

- ・ CNFはリサイクル性に優れ、循環型経済の一翼を担う素材として注目されていることから、CNFにより資源循環を実現している県内先進企業や静岡大学、金融機関などから成る産学官金連携の「CNF活用資源循環研究会」を設置し、再生利用技術やビジネス上の課題解決に向けた方策を検討。
- ・ 自動車樹脂製品での実装を目指して、まずは、現時点で試験データが不足している「リサイクル時の強度の確保」について、重点テーマとして検討。
- ・ CNF製造から樹脂の成形・回収まで、川上・川下企業を含めたサプライチェーン全体の企業が参画し、循環型ビジネスの推進を図る。

<具体的内容>

先進企業の取組の発表、重点テーマの検証、静岡大学による講義、先進事例視察 等

【事業概要】

(6) 成長分野・領域への投資促進（中小から中堅企業へ）<オープンイノベーションの推進> P. 38

○ しずおか産業創造プラットフォームの開設

ア 産業成長戦略推進事業費 【R4当初 3,240万円】

官民が一体となって産業成長戦略を推進するため、産業戦略推進センター「オープンイノベーション静岡」を中心に、本県経済を牽引する地域企業を集中的に支援

- ・ 企業参加型オンラインコミュニティ「しずおか産業創造プラットフォーム」の運営（拡充）
国、県等の支援情報を一元的に提供
様々なメンバーとの交流の場を提供
- ・ 県内企業の技術情報Webサイト「テクノロジー静岡」の運営
- ・ 先端産業創出プロジェクト等の連携強化（連携会議の開催、技術ニーズ説明会の開催）

○ 大学発ベンチャー支援

ア 静岡発ベンチャー発掘・育成事業費 【R4当初 4,000万円】

大学発ベンチャーを継続的に創出する体制を強化するとともに、シード・アクセラレーターやコーディネーターを活用して事業化の加速を支援

- ・ 発掘・育成の体制強化
- ・ 共同創業型大学発ベンチャーの誘発
- ・ 試作品の製作や市場テスト等に係る経費の助成
補助率：10/10、上限：500万円

【事業概要】

(6) 成長分野・領域への投資促進（中小から中堅企業へ）＜研究開発の推進、人材への投資＞ P. 40

○ 工業技術研究所の技術開発や実証実験 【関連事業費計 1億5,897万円】

ア 工業技術研究所試験検査機器整備事業費 【R4当初 9,684万円】

工業技術研究所及び各工業技術支援センター（沼津・富士・浜松）の試験検査機器を整備（検査機器 7機種）

イ 工業技術研究所依頼試験費 【R4当初 6,213万円】

企業等の依頼に基づく試験、分析、測定（依頼試験）を実施

○ 工科短期大学校におけるICT人材の育成

ア デジタル化等促進職業訓練事業費 【R4当初 3,110万円】

- ・デジタル化等の技術革新に対応できる人材を育成するための在職者訓練を実施
- ・応用・実践的なコース等の開発・実施(委託により実施) ※新規

区分	内 容	コース数	定員	予算額	
				R3当初	R4当初
応用・実践等 (新規)	○応用・実践コース等の開発・実施等 ・3Dデータを活用した5軸加工技術 ・協働ロボット導入・活用 ほか	10コース	102人	—	15,964千円
一般	○在職者訓練の高度化 ・3D CAD/CAM/CAEによる設計技術 ほか ○企業連携 ・自動旋盤、産業用ロボット操作訓練 ほか ○情報通信分野 ・IoT活用、組込プログラム入門 ほか ○成長産業分野 ・幾何公差・三次元測定機、3Dプリンタ活用 ほか	70コース	613人	13,875千円	13,639千円
小 計		80コース	715人	13,875千円	29,603千円
スキルアップガイド制作・印刷		—	—	1,525千円	1,497千円
合 計		80コース	715人	15,400千円	31,100千円

【事業概要】

(6) 成長分野・領域への投資促進（中小から中堅企業へ）＜継続的な設備投資の促進＞ P. 41

○ 地域未来投資促進法の活用促進

ア 産業成長戦略推進事業費（うち地域経済牽引企業創出支援関連） 【R4当初 200万円】（再掲）

地域経済牽引企業の創出支援

- ・地域経済牽引事業計画を作成する企業の掘り起こし及び計画作成支援
- ・専門家派遣によるアドバイス

○ 経営革新計画の策定促進・実現支援

ア 経営革新計画促進事業費助成 【R4当初 3億9,300万円】

- ・経営革新計画の承認を受けた中小企業者等が計画の実現のために行う新商品の開発、生産性向上の取組等を支援

区分	新商品等開発	販路開拓	生産性向上
補助率	1/2以内		
上限額	500万円	200万円	150万円
対象経費	謝金、旅費、研究開発事業費、庁費及び委託費	謝金、旅費、庁費及び委託費	謝金、旅費、研究開発事業費、庁費、ITツール導入費及び委託費
対象となる事業例	新商品等の試作、改良等	国内外の展示会出展	生産工程の見直し等

【事業概要】

(6) 成長分野・領域への投資促進（中小から中堅企業へ）＜継続的な設備投資の促進＞ P.42

○ IoT「実装支援」の強化

ア 中小企業IoT活用促進事業費（うちIoT推進促進コンソーシアム関連）【R4当初 930万円】

(IoT企業人材の育成を支援)

- ・静岡大学と連携した「IoT大学連携講座」を静岡、沼津、浜松のIoT推進ラボで開催
- ・IoT技術に関する座学+IoT実機を用いた演習
- ・IoT専門家の支援のもと、自社の製造現場にIoT機器を実装+成果発表
- ・成果発表後も、希望する参加者にはIoT専門家によるフォローアップを実施

(現場実装支援の充実)

- ・IoTアドバイザーを製造現場に派遣し、現場のIoT導入の診断、提案及び検証を実施
- ・IoTサービスを提供するベンダー企業（IoTサポートカンパニー）の登録
- ・IoTアドバイザーの提案に対し、IoTサポートカンパニーとのマッチングを開催

○ IoT拠点による導入支援の全県展開

ア 中小企業IoT活用促進事業費（うちIoT推進ラボ関連）【R4当初 880万円】

(静岡県IoT推進ラボの運営)

- ・静岡、沼津、浜松の3か所に静岡県IoT推進ラボを設置
- ・拠点間をオンラインで接続し、遠隔モニタリング、遠隔操作を実体験
- ・毎年公募により、静岡、沼津、浜松のIoT推進ラボに最新のIoT機器を展示、情報提供
- ・IoT実装に係る課題解決のため産総研と工業技術研究所でIoT環境構築の共同研究を実施、プラットフォームを提供
- ・中小企業のIoT導入相談に対し、工業技術研究所研究員による技術的支援を実施
- ・ポータブルIoT導入パックによる製造現場へのIoT簡易実装の推進
- ・IoT機器を使った実習による県内企業の人材育成

○ 中小企業のロボット導入を推進

ア 中小企業ロボット導入促進事業費【R4当初 1,200万円】

(中小企業のロボット導入を支援)

- ・ふじのくにロボット技術アドバイザーの配置（西部、中・東部各1人）
- ・ロボットシステムインテグレータ（SIer）研修（基礎、上級各20人）
- ・ロボット導入の事前検証、事業化可能性調査に係る助成（補助率1/2、上限50万円）

【事業概要】

(7) 中小・小規模企業の事業再構築・再生による経営の強靱化＜事業の付加価値向上＞ P.43

○ 中小・小規模企業の工夫改善や生産性向上を支援【関連事業費計 7億8,580万円】

ア 中小企業デジタル化・業態転換等促進事業費助成【R4当初 2億円】

ポストコロナ時代を見据え、新たなビジネスモデルへの挑戦やデジタル化等に取り組む中小企業を支援

- ・補助率：2/3
- ・上限：200万円（コンソーシアム型は300万円）

イ 小規模企業経営力向上支援事業費助成【R4当初 3億4,900万円】

小規模企業の新たな取組を支援

- ・経営革新を目指す工夫や改善
- ・コロナにより変化した事業環境への対応

ウ サービス産業活性化支援事業費【R4当初 800万円】

サービス産業の労働生産性向上を支援

- ・優良事例の創出
- ・生産性向上に効果的かつ再現性の高い手法の導入手順を紹介
- ・優良事例の横展開（セミナー開催等 商工団体との連携による事例普及）

エ 中小企業連携組織対策事業費助成【R4当初 2億2,880万円】

静岡県中小企業団体中央会が実施する県内中小企業組合の組織化の推進や既存組合の運営、指導事業等を支援

○ 地域密着型創業の支援

ア 地域創業支援事業費助成（うち創業環境支援向上支援事業関連）【R4当初 1,200万円】

県全体の創業環境の向上を図るため、市町創業支援等事業計画に基づく取組等をサポート

- ・補助先：（公財）静岡県産業振興財団

○ 店舗のデジタル化の促進

ア 店舗のデジタル化サポート事業費【R4当初 220万円】

中小・小規模事業者に対し、デジタル活用の理解と導入を促進

- ・デジタル化に向けたセミナー・個別相談会の開催

【事業概要】

(7) 中小・小規模企業の事業再構築・再生による経営の強靱化 <事業継続への支援> P. 44

○ 事業承継診断後の事業承継計画策定の促進及び第三者承継、特にM&Aの支援強化

ア 事業承継推進事業費 【R4当初 1,750万円】

コロナ禍の影響により、取組の一層の加速化が求められる中、R4年度においては、廃業の動きが表面化しにくい小規模企業や個人事業主について、商工団体等と連携して、重点的な支援を実施する。

区分	内容
事業承継計画の策定の促進	中小企業の事業承継計画策定を指導する商工団体を支援 400件
事業承継啓発活動の強化	事業承継推進月間の創設（各種メディアを用いた啓発活動の実施、事業承継税制周知等）
専門家を活用したM&Aのマッチング促進	M&Aによる事業譲渡をしようとする企業が有する技術を評価し、付加価値をつけることによりマッチングを促進
	小規模企業や個人事業主の円滑なM&A促進のため、実行段階において、専門家を活用したリーガルチェック等の支援の実施

○ 事業承継実行時の資金繰り支援（制度融資） 【関連事業費計 1,361.7万円】

ア 中小企業向制度融資促進費助成（うち事業承継資金関連） 【R4当初 861.7万円】（融資枠：40億円）

- ・円滑な事業承継を支援するための資金
- ・利子補給率：0.47%以内 ・融資限度額：2億8千万円
- ・融資期間：運転資金10年以内 設備資金15年以内、借換資金10年以内
- ・金融機関へ出向き、出前説明会を実施（随時）
- ・金融機関の担当者向けに制度融資等に係る手引きを作成し、研修会を実施（年3回）

イ 中小企業保証支援事業費助成（うち事業承継促進保証支援事業関連） 【R4当初 500万円】

- ・事業承継時の経営者保証の解除を目的とした国の信用保証制度に対する保証料補助制度を継続（保証料率の0.2%を助成）
- ・事業承継ネットワーク及び事業引継ぎ支援センター等と連携した制度の利用普及

【事業概要】

(8) 中小企業の事業継続に向けた強靱化<人材の確保・育成> P. 45

○ 移住・U・Iターンの促進 【関連事業費計 1億3,950万円】

ア 地域企業人材確保事業費 【R4当初 9,380万円】（再掲）

- ・静岡U・Iターン就職サポートセンターの運営
- ・県移住相談センターへ就職相談員を配置
- ・中小企業の採用活動を支援するコーディネーターを県内に配置
- ・企業説明会、インターンシップマッチング会の開催

イ 「30歳になったら静岡県！」応援事業費 【R4当初 2,020万円】（再掲）

- ・「30歳になったら静岡県！」をキャッチフレーズに、県外在住の30歳前後の若者の本県での再挑戦を応援
- ・SNS等を利用した属性指定広告
- ・フォロワー向け交流セミナー、合同企業面談会の開催

ウ ふるさととつながる「ふじのくにパスポート」事業費 【R4当初 2,550万円】

- ・高校等卒業生に、本県の魅力的な情報を継続的に発信
- ・高校等卒業生に対してふじのくにパスポートを配布
- ・大学1、2年生向けに県内企業の魅力を発信

○ 在職者訓練でのスキルアップ

ア 職業能力開発総合推進事業費（うち在職者訓練関連） 【R4当初 1,817.4万円】

- ・新たな技術の習得、技能のレベルアップ（訓練定員2,685人（229コース））

(8) 中小企業の事業継続に向けた強靱化<BCP策定促進> P. 46

○ BCPモデルプランの改訂、BCPの普及促進

ア BCP緊急普及促進事業費助成 【R4当初 940万円】

新型コロナウイルス感染症等を踏まえ、BCPモデルプランを改訂するとともに、ワークショップや個別相談会を実施しBCPの策定を促進

- ・BCPモデルプランの改訂
- ・県内4地域での実践的な策定セミナー開催
- ・商工会議所等と連携した個別相談会開催（50回）